

ま ち の 話 題

豊岡

プロ野球関西独立リーグ ホームラン・ファイナー!! プロの技に熱視線!!



▲明石レッドソルジャーズの先発を務めた豊岡市出身の百合翔吾投手

5月30日、プロ野球関西独立リーグの公式戦（明石レッドソルジャーズ対神戸9クルーズ）が、こののとりスタジアム（戸牧）で開催され、約1千人の観衆でにぎわいました。

この球場を準拠点球場の一つとしている明石レッドソルジャーズには、豊岡市三宅出身の百合翔吾投手が所属しています。

試合前のセレモニーで百合投手は、「全力でプレーするので応援をお願いします」とあいさつし、中貝市長の始球式で始まった試合で先発登板しました。2対5で敗れましたが、渾身の力で投げ込んだ一球一球に、大きな声援が送られました。

城崎

鼻かけ地蔵尊祭

欲を吐かずこころの願いを!!

6月7日、第33回鼻かけ地蔵尊祭が、城崎町楽々浦で開催されました。

地域住民が仲良く、集落を大切にしていこうと協力して開催し、福引や紙芝居、もちつきなどで、参拝客をもてなしました。

「昔、この地蔵は、鼻の穴から米を出す地蔵でしたが、欲張り者が、米の量を増やそうと鼻の穴を削ったところ、鼻が欠け、米が出なくなりしました。反省した欲張り者は、毎日お参りし、その後は幸せに暮らしました…」とのいわれが、テレビ「まんが日本昔ばなし」で放映され、「二願成就」の地蔵さんとして、平日も多くの参拝客が訪れます。



▲祠の前での護摩供養は1番人気の催し

竹野

中村真衣さん「水泳教室&講演会」 プロの泳ぎに児童らくぎ付け!!



▲水温20度という冷たさにも負けず中村さんから指導を受け喜ぶ子どもたち

5月31日、シドニーオリンピック100メートル背泳ぎで銀メダルを獲得した中村真衣さんを迎えて、「水泳教室&講演会」を竹野B&G海洋センターで開催しました。

午前は初心者、午後は中・上級者を対象にした水泳教室に約50人が参加しました。中村さんは、泳ぐ前と後のストレッチなどの運動の大切さを説明しながら、一緒に柔軟体操などを行い、自身も初めてと言われるほど冷たいプールに入り、模範泳法を披露しました。

教室に参加した清水砂里さん（竹野小2年）は「中村さんの泳ぎがすごく格好良かった」とうれしそうに話していました。

日高

第8回とよおかオープンガーデンショー

花と緑と笑顔の

憩い・語らい空間

庭や花壇を一般公開するオープンガーデンショーが、5月29日から6月2日まで日高地域で、他地域では6月5日から9日まで、28の家庭・事業所などを会場に開催されました。

佐藤管子さん（日高町庄境）は「色彩を楽しんでいただきたいと約300種類を植えています。花の仲間が増えることがうれしい。来られた方に教えてもらうこともあります」と話し、来訪者の菅村まさ子さん（日高町府市場）は、「昨年も来ました。風知草やギボウシがすてき」と目を輝かせていました。オープンガーデンショーは、街角緑化に加え、人を癒し、交流の輪も広がっていきます。



▲来訪者に育て方を伝授する佐藤さん（左）。花を通して会話が弾む



▲ホールポストを狙う参加者

出石

高齢者スポーツレクリエーション大会 体を動かせば、健康で過ごせる

6月6日、第19回高齢者スポーツレクリエーション大会が、出石総合スポーツセンター陸上競技場で開催され、28チームがグラウンドゴルフを楽しみました。

高齢者の健康づくりと生きがいづくりを目的としたこの大会では、4人1組でホールを回り、打ったボールの行き先に歓声やため息などが入り混じり、大いに盛り上がりました。川見喜久夫さん（出石町奥山）は「子どもころから運動は得意で、大病もしたことがない。高齢になると運動するのが難しくなるが、やはり体を動かすことは健康の元」と話していました。皆さん、元気です！

但東

自然体験

どの葉っぱが

柔らかいのかな？

6月11日、資母幼稚園の園児13人と資母小学校1年の児童9人が、茶摘みやユスラウメ取りなどの自然体験をしました。

但東町中山の日本・モンゴル民族博物館にあるユスラウメとクワの実を、子どもたちは次々に採り、おいしそうに食べました。

その後、「グループホーム」に移動し、施設の入居者に茶摘みの仕方を教わり、茶を摘みました。1年生の羽尻菜央さんは「柔らかい葉を探し、たくさん摘みました。楽しかったです」と話していました。

茶の葉は、幼稚園に持ち帰って、蒸して、もんで、煎って、お茶にします。



▲柔らかい葉を探して、次々に摘む子どもたち